

長野県出資等外郭団体改革状況検証シート

(公益・特別法人用)

【対象決算年度:平成 20年度】

1 団体の概要

団体名 (所在地)	財団法人長野県アイバンク・臓器移植推進協会 (長野市若里5-22-1 長野赤十字病院内)			代表者	理事長 大西雄太郎 (長野医師会長)
設立根拠	整備法	設立年	平成元年10月	県所管部局 (課)	衛生部(医療政策課)
設立の沿革	設立目的(寄付行為・定款上) H1 (財)長野県腎バンク設立 H6 (財)長野県腎バンク・アイバンク協会 H10 (財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会 眼球提供者の登録及び角膜の斡旋を行い、併せて広く臓器移植に関する知識の啓蒙、普及を行う。 具体的な事業内容 ・眼球提供者の登録管理 ・角膜移植術に必要な角膜斡旋 ・角膜移植に係る感染症の検査 ・臓器移植に関する知識の啓蒙・啓発				
事業執行状況を示す主な指標					
		眼球提供登録者数(人)	献眼者数(人)	角膜移植者数(人)	
H17		2,179	21	37	
H18		1,788	11	25	
H19		1,434	14	24	
H20		1,688	30	46	
基本財産(円)	260,000,000	うち県の出 捐額(円)	40,000,000	県出捐率 (%)	15.4%
主な出捐者・出捐額(円)・出捐率(%)					
ライオンズ 151,000,000(51.1%)					
民間企業 41,594,000(16.4%)					

* 役員員数は各年度当初現在、平均年齢及び平均年収は平成20年度当初現在

役員 数	年 度		17	18	19	20
	役員数	常 勤	1	1	1	1
		うち県職員	0	0	0	0
	非常勤	常 勤	23	22	22	22
		うち県職員	2	2	2	2
	職員数	常 勤	0	0	0	0
		うち県職員	0	0	0	0
	非常勤		3	3	2	2
	常勤職員計		1	1	1	1
	非常勤職員計		26	25	24	24
県職員計(非常勤役員除く)		0	0	0	0	
役員平均年齢		役員平均年収(千円)		職員平均年齢		職員の平均年収(千円)

* 次表は20年度の状況で、()内は19年度

(単位:千円、%)

収益等 状況	経常収益(A)	15,036	(13,710)	県 費 受 入 状 況	補助金	4,748	(4,749)
	経常費用(B)	14,347	(12,981)		事業費	2,525	(2,652)
	経常損益(A)-(B)	689	(729)		運営費	2,223	(2,097)
	当期損益	689	(729)		交付金	0	(0)
財務・ 資産 関係 指標	公益事業比率	77.3	(76.4)	正味財産比率	99.9	(99.9)	費 受 入 状 況
	経常比率	104.8	(105.6)	流動比率	6,721.9	(6,147.5)	
	人件費比率	54.2	(57.5)	固定比率	92.5	(92.7)	
	管理費比率	22.7	(23.6)	固定長期適合率	92.5	(92.7)	
	事業支出伸び率	9.7	(3.5)	借入金依存率	0.0	(0.0)	
	補助金等比率	31.8	(34.9)				
					人件費関係費 用(再掲)	4,748	

民間(NPO含む)との競合状況

献眼斡旋事業は、厚生労働大臣事業であり、県内では当協会のみこの事業を行っている。

2 団体の改革推進の状況

改革基本方針	協会の事業推進に対して積極的に支援する。
--------	----------------------

改革基本方針		実施状況	
実施年月		実施年月	
H16/4	協会職員の人件費の補助金化	H16/4	職員2名の人件費相当の補助金化
H16/4	事業運営のあり方検討	H16/4	自主財源の確保(募金箱)
H17/4	普及啓発事業への人的支援	H19/4	非常勤職員1名の減
		H21/4	角膜斡旋手数料の引き上げ

経営計画等の策定状況	・募金箱の設置により、財源確保 ・献眼登録者・献眼者の増にむけて諸施策の実施
情報公開の取組状況	当協会のホームページに、業務内容や事業成果を掲載 ・個人情報管理に留意している。

監査等結果	毎年度、決算報告時に監事2名の監査を受けている。指摘事項はない。
-------	----------------------------------

団体の課題等	〔団体記載欄〕 基本財産運用益が期待できないし、賛助会員の会費も減少し経営が厳しい。 献眼登録者、献眼者が年々減少傾向の中、平成20年度は、6年ぶりに献眼者が30人となり、移植者も46人となった。 各種啓発事業を行いたい、財源がなく思うように出来ない。	〔県記載欄〕 献眼登録者、献眼者が年々減少傾向にある。平成20年度は、6年ぶりに増加に転じたが、引き続き、啓蒙・啓発に力を入れる必要がある。
--------	---	---

【財務の状況】(公益・特別法人用)

団体名:(財)長野県アイバンク・臓器移植推進協会

正味財産増減計算書

(単位:千円)

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
一般正味財産増減の部	経常増減の部			
	経常収益(A)	13,243	13,710	15,036
	うち基本財産運用益	2,913	3,025	3,229
	うち受取会費	602	548	523
	うち事業収益	2,250	2,160	4,140
	うち受取補助金等	4,766	4,788	4,782
	うち受取国庫補助金			
	うち受取県補助金	4,721	4,749	4,748
	うち受取市町村補助金			
	経常費用(B)	13,748	12,981	14,347
	うち事業費	10,577	9,913	11,087
	うち公益事業費	10,577	9,913	11,087
	うち給料手当	6,192	5,231	5,551
	うち管理費	3,171	3,068	3,261
	うち役員報酬			
うち給料手当	2,166	2,229	2,223	
経常増減(損益)額(C)=(A)-(B)	505	729	689	
経常外増減の部				
経常外収益(D)				
経常外費用(E)				
経常外増減額(F)=(D)-(E)	0	0	0	
一般正味財産増減(当期損益)額(G)=(C)+(F)	505	729	689	
一般正味財産期首残高(H)	3,736	3,231	3,960	
一般正味財産期末残高(I)=(G)+(H)	3,231	3,960	4,649	
指定増減正味の部				
受取補助金等				
うち受取国庫補助金				
うち受取地方公共団体補助金				
当期指定正味財産増減額(J)	0	0	0	
指定正味財産期首残高(K)				
指定正味財産期末残高(L)=(J)+(K)	0	0	0	
当期正味財産増減額(M)=(G)+(J)	505	729	689	
正味財産期首残高(N)	3,736	3,231	3,960	
正味財産期末残高(O)=(M)+(N)	3,231	3,960	4,649	

貸借対照表

		平成18年度	平成19年度	平成20年度
資産	流動資産	20,156	20,840	21,510
	うち現金預金	5,156	5,531	5,790
	固定資産	260,171	260,171	260,171
	基本財産	260,000	260,000	260,000
	うち土地			
	うち投資有価証券	218,520	218,520	258,510
	特定資産			
	うち退職給与引当資産			
	うち減価償却引当資産			
	その他の固定資産	171	171	171
資産合計	280,327	281,011	281,681	
負債	流動負債	384	339	320
	うち短期借入金			
	うち未払金	170	228	201
	固定負債			
	うち長期借入金			
うち退職給与引当金				
負債合計	384	339	320	
正味財産	指定正味財産			
	うち基本財産への充当額			
	うち特定資産への充当額			
	一般正味財産	279,943	280,672	281,361
	うち基本財産への充当額	260,000	260,000	260,000
うち特定資産への充当額				
正味財産合計	279,943	280,672	281,361	
負債及び正味財産合計	280,327	281,011	281,681	